

(書式 2 - 2 - 1)

嫡出否認の調停申立書

家事調停申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所 御中

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申立人 〇 〇 〇 〇 印

嫡出否認調停申立事件

1 当事者の表示

別紙のとおり

2 申立の趣旨・実情

別紙のとおり

貼用印紙額

金〇〇円

予納郵便切手

金〇〇円

当事者の表示

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申 立 人 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生



本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

相手方 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

相手方法定代理人親権者母 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

申 立 の 趣 旨

- 1 申立人は、相手方の母と平成〇〇年〇〇月〇〇日に婚姻しましたが、〇年余りが経過した平成〇〇年〇〇月〇〇日に相手方の母は、突然に家を出て行ってしまいました。
- 2 申立人が相手方の母の実家と連絡を取り合っていたところ、ようやく相手方の母の居所が判明し、申立人は、相手方の母と平成〇〇年〇〇月〇〇日面談することができました。相手方の母は、メールで知り合った男性と深い関係になり、妊娠していることが判明しました。
- 3 申立人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日に相手方の母と協議離婚をしました。
- 4 相手方の母は、平成〇〇年〇〇月〇〇日に相手方を出産しました。申立人は、その事実を同〇〇年〇〇月〇〇日に知りました。A s a h i C h u o
- 5 よって、相手方は申立人の子供ではありませんので、嫡出否認を求めて本申立に及ぶ次第です。

添 付 書 類

戸籍謄本

2 通

以上

解説

(申立の趣旨)

本案件は、婚姻中に妻が他の男性と関係をして他の男性の子供を出産したために、申立人（夫）から嫡出否認を求めるものです。これは、民法第772条に妻の出産した子供につき、夫婦間の嫡出子とする推定規定があり、妻が相手方（子供）の出生届をした場合、相手方（子供）は、申立人と相手方の母の子供として戸籍に記載されるからです。

(申立の実情)

- 1 申立人と相手方の母の婚姻関係を説明する。
- 2 3 相手方の母が他の男性の子供を妊娠していること、それを原因として協議離婚をしたことを述べています。
- 4 申立人が、相手方の母が他の男性の子供を出産した事実を知った日を明らかにしています。その理由は、嫡出否認は、申立人（夫）が子供の出生を知って1年以内に提起しなければならないという規定（民法第777条）があるため、その期間内の申立であることを明確にするためです。